

## 地域で学び地域と育つ神山校～中山間地の地域内循環モデルの構築～

### これまでの取組

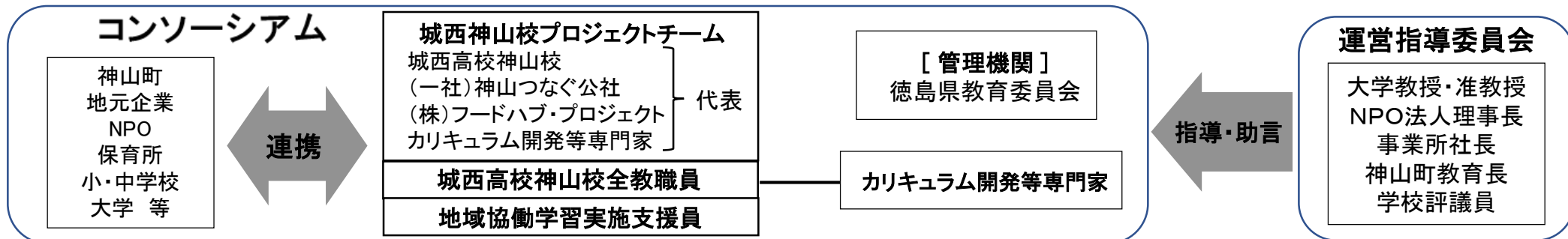
- ・ 保小中高連携（防災教育，食育，木育）
- ・ 地域連携（神山創造学，課題研究，高齢者支援）
- ・ IT活用と情報発信（民間企業との映像制作）
- ・ 産業の担い手育成（ファブラボを活用した部活動）

### 成果

- ・ 高校・町役場・地場企業の連携体制を構築
- ・ 多様な年代，人との交流
- ・ 地域社会の課題を解決
- ・ 町による通学費や住まいのサポート

### 課題

- ・ 学習内容と進路先とのギャップ
- ・ 6次産業化のための施設整備
- ・ 町内就職先の開拓



### 令和3年度の目標

#### 【対教員】

- 1 各研究開発の内容を教育課程に落とし込み，地域と協働した活動を取り入れたカリキュラム開発を行う。
- 2 生徒自身が，自律的なキャリアデザインができるような授業改善やキャリア意識改革を図る。

#### 【対コンソーシアム】

- 1 神山町と神山校の現状と課題の認識共有を図り，地域内循環型学習のモデル化を行う。
- 2 コンソーシアム内の意見交換が活発に行われる会議形態を模索する。

### 取組状況

#### 【研究開発の内容】

- 1 「神山創造学」の再構築
- 2 地域性を生かした質の高い教育環境の整備
- 3 地域の生産・交流拠点の創出
- 4 地域を学びの場とした実践

#### 【対教員】

- 1 「神山創造学」と「課題研究」の理想的な接続方法を協議する。
- 2 生徒の主体性を引き出す授業を実施する。

#### 【対コンソーシアム】

- 1 オンライン開催を実施し町外の構成員の会議参加を促していく。
- 2 会議の状況状況に応じてブレイクアウトルームを設け，各立場から意見を引き出す。

### 成果と課題

#### 【成果】

- 1 増設2単位分で両コースの特性を生かしたプロジェクトを立ち上げることができた。
- 2 コンソーシアムメンバーのネットワークにより専門性の高い外部講師を招聘し，高度技術の習得を図ることができた。
- 3 地域性種苗の生産や，農産物販売実習を通して，地域と積極的な交流を行うことで，学習意欲や自己肯定感の向上が見られた。
- 4 地域循環型教育についてコンソーシアムメンバーから改善や発展に向けた提言を受け，教育の質の向上につながっている。

#### 【課題】

- 1 「深める力」を基にしたカリキュラムマネジメントの構築及び各教科でのルーブリック作成を進めていく。
- 2 各コースの特性を生かした進路実現に向けたキャリア意識と柔軟に個別対応できる進路指導を進める必要がある。
- 3 コミュニティスクールを母体とした地域連携部会を設立し，協働体制をより強固なものにしていく。